

発行：公明党北多摩第一総支部 東大和市議会議員 東口 正美
東大和市仲原 2-8-10 TEL/FAX 042-564-4630



皆様から温かなご支援を賜り、2期目に当選させていただきました。
お寄せいただいた声を市政に届けるべく、平成27年第2回の定例会で一般質問させていただきました。

議会報告

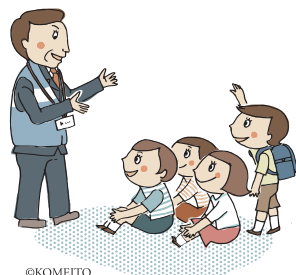
学校教育の中での環境教育とESD(持続可能な開発のための教育)について

東大和市の小学校では、狭山丘陵、都立東大和南公園、上仲原公園を活用し、身近な自然観察を通して環境教育が行われています。主に総合的な学習の時間を使ってのフィールドワークは当市の魅力を存分に使った充実の学習活動です。その学習活動には郷土博物館の学芸員さんや環境教育ボランティアさんが関わって下さり、学校教育と社会教育の素晴らしい協力体制ができています。今後も充実した環境教育を継続していくための課題について質問しました。

一方、国連では2005年から2014年までを「持続可能な開発のための教育の10年」とし、ユネスコスクールを中心に活動を進めてきました。

ESD(Education for Sustainable Development)は「持続可能な開発のための教育」と訳され、今、世界が抱える課題、環境・貧困・人権・平和・開発といった様々な問題を、自らの問題と捉え、身近な所から取り組むことで、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そして、持続可能な社会の担い手を育む教育のことを言います。

東大和市でも今までの活動を更に深め、ESDの理念に沿った教育を行ってほしいと訴えました。



©KOMEITO

今回、ESDの質問をするにあたり、先駆的な取組をしている江東区立八名川小学校を訪れ校長先生からESDについて多くのことを教えていただきました。今後もESDについては勉強を深め、さらなる取組をしたいと考えています。

高齢者が安心して相談できる場の提供について

東大和市には、3か所の高齢者ほっと支援センター、3か所の高齢者見守りぼくす、5か所の老人福祉館があります。現在の利用状況を確かめ、今まで以上に高齢者の方々がより身近に気軽に相談できる取組ができない質問致しました。

2025年、団塊の世代の方が75歳を迎えるに当たり、各地で地域包括ケアシステムの構築がなされます。既存の施設、既存の事業を組み合わせることでできることがあるのではないかと訴えさせていただきます。



©KOMEITO



マイナンバー制度 はじまります

平成27年10月以降、国民1人ひとりに個人番号(マイナンバー)が、通知されます。

①個人番号の通知・・・平成27年10月から、市では、市民全員に個人番号を通知カード(紙製)により通知されます。住民票の世帯単位で住所地に簡易書留で郵送されます。

②個人番号カードの交付・・・平成28年1月から、市では、希望者に対して申請に基づき個人番号カード(プラスチック製)を無料で交付します。なお、再交付は有料です。

《地域交通勉強会の開催》

7月11日(土)14時〜清原
市民センター

平成27年第1回の定例会で、ちよこバスが廃止された地域への今後の取組について質問しました。地域の皆様と一緒に、今後の地域交通について考える場になりますので、ふるってご参加いただきたいと思います。

《東京たま広域資源循環組合を視察》

これは私たちが出した可燃物の燃えのつきた残渣をエコセメントにするための巨大な施設です。世界に一つしかないそうです。100%リサイクル！そのおかげで埋め立てる量を減らすことができ、埋め立て地が少しの長く使えることになります。

しかし、すべては有限です。ゴミを減らすことは、家計にとっても環境にとっても



本当に大切なことだとあらためて感じました。

《被災地スポーツ交流事業 今年も開催決定》

震災から4年。東大和市少年軟式野球連盟の協力と、市内の多くの方の協賛や応援をいただき、今年も4回目の開催が決定しました。7月24日から26日、気仙沼市の子供たちは東大和市の選手のお宅にホームステイをさせていただきながら、交流試合や西武ドームでのプロ野球観戦を行います。

震災後、気仙沼市に初めてのバッテリーングセンターを作られた千葉さんからの紹介で、今年も気仙沼市面瀬小学校少年野球部をご招待します。

野球少年の息子さんとお父さんの夢が実現した『気仙沼フェ

ニックス

バッテリー

ングセン

ター『気

仙沼市に

行かれた



《プレミアム付き商品券の販売について》

1万円で1万2500円お買い物の出来るプレミアム付き商品券についての案内チラシが7月21日までに全家庭に配布されます。商品券を購入するにはチラシについた「事前申込ハガキ」で、8月14日(金)までに申込が必要です。その後、9月上旬に引換ハガキが商工会から郵送されます。商品券の販売は、引換ハガキをもって行います。

①引換期間(販売期間)

平成27年9月14日(月)～9月18日(金)

②引換場所

市内11箇所の
信用金庫・信用組合・農協の支店・出張所

③商品券の利用期間

平成27年9月14日(月)～12月31日(木)

④商品券

1冊12,500円(500円券×25枚)

*アンケート券

アンケート解答書には100円券を綴る

⑤購入限度額

一人あたり10冊まで

お問合せ・ご意見・ご要望は
東口まさみ後援会

TEL/FAX 042-564-4630

東大和市仲原 2-8-10

メールは higashiguchi@komei21.net